

STRASYA について

1 . STRASYA(STandard urban RAilway SYstem for Asia)とは

ストラシアは、鉄道ビジネスにおいて世界で最も成功を収めている日本の鉄道技術、及びノウハウを基礎としてつくられた都市鉄道の標準システムであり、共同調査委員会（C S C）事務局である海外鉄道技術協力協会（J A R T S）が中心となりとりまとめ、今年1月に福岡で開催されたC S Cワーキングにおいて発表されたものである。

このシステムは鉄道ビジネスをアジアにおいて行う上で、最も適切と考えられる都市鉄道システムであることから、このシステムを導入することにより、安全性が高く定時性に優れ、かつ車両重量が軽いため、エネルギー効率の良い省メンテナンスな鉄道のオペレーションが可能になる。

2 . STRASYA の特徴

- (1) 日々5000万人を輸送し、列車の平均遅延時分は1分以内という高い実績を誇る日本の鉄道のシステムをベースとしている。
- (2) 列車は信頼の高い信号に守られているため、衝突を前提としない軽量車体としており、省エネルギーで省メンテナンスを実現している。
- (3) オペレータの視点に立ち、メンテナンスを不要又は容易にし、トータルライフサイクルコストが安価となる構造・仕組みが随所に取り入れられている。